

いつもありがとうございます。

W36 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

・北海道産 特別栽培 無限樹の栗南瓜 恋するマロン



2週間前から冬至用の南瓜の御希望数を受付開始しておりますが、
少しずつ御希望数を頂き始めております。

お約束できる訳ではございませんが、お早めに御提示頂くことで、
冬至用期間中の価格をお安くお出しできますので、お早めに御計画くださいませ。

スタート前までは現地天候は1ヶ月以上の干ばつが続き、
代表の大川社長からは『焼け等の影響が出ている』と報告があり、
不安でソワソワしておりました。

しかし、試食した味は、異常気象の影響は全く感じられず一級品そのものでした。
この間の新規顧客のバイヤーさん達も、一様に感動される美味しさで、
「ああ、やっぱりこの南瓜はみんなが評価するんだ」と再確認しております。

現在は、雨も降り干ばつは解消され、次に入荷する分(8月20日入荷済=下画像)は、
『上出来の味だ』と、直々に本人が太鼓判を押す美味しさと連絡がありました。



まだそのロットは試食出来ていませんが、
プライドの高い大川社長が上出来と
表現するくらいなので、上出来であることは
約束させるはずです。
是非、冬至までの計画をこの恋するマロン
からお願い致します。

また、ラベルの添付に関しましてお知らせになります。

昨年までは、箱の上にそっと入れておりましたが、ラベルがずれて使用できない、
という事例が一定率で発生してしまっておりましたが、
今年からは画像の様に南瓜の下に裏返してお送り致します。

画像からは少し見にくいかもしれませんが、白くなっているものがラベルを裏返している
面になります。

見つからない際は、箱の底面を御確認お願い致します。（有安海）

・中国産 トレース可能 松茸



.....

2021年度輸入生鮮松茸の状況

8月16日現在

●中国産 産地状況

今年は、大きく増えることはなさそうで、現在日量70～80トンで推移しています。
産地は、ピークは過ぎました。つぼみから開きの比率が増えました。

急激に減ることはありませんが、ますます低価格を求めるなら開き中心で、
つぼみは9月に向けて上がりそうです。今のところ来週が底かと思われます。
その後は、中国、韓国の需要もシウセキに向けて高まり、日本も今よりは動きそうです。
現在、雲南全体で30トン、四川が、40トン。合わせて、日量約79トンになりました。

8月末で四川も終わりに近づき、雲南中心になります。

去年は、ここから急激に減りだしました。

一去年は、8月から9月にかけても横ばいでした。

今週から来週にかけてが、中国産の底になりそうです。

●日本の市場

お盆需要も終わり、日量4トンの入荷です。去年は、5トン、一去年は、6トンです

コロナの影響で業務関係の需要がないのが引き続き響いています。

輸入は、価格の低迷から開き中心、つぼみは、高いので注文のみの輸入。

お盆は、各商社産地の上げで、厳しい展開でしたので、

ここからは手堅い展開になりそうです。市場も開き中心になりそうです。

●北米松茸について

カナダは、出てきました、タダ虫食いが多く、輸入は来週からになりそうです。

産地は、昨年と違い雨も気温も良い条件なので、問題ないといっております。

アメリカは、9月頭からの予想です。

●今後の動き

中国は、雲南中心になり、今週来週が底です

いよいよ来週からカナダが始まりそうです。

.....

お盆も終わり、いよいよ秋の到来です。

今シーズンは、私たちも未だ頂いておりません。

私たちからの卸価格も、

『ひらき』が 8800 円と小売り価格が 9800 円の圏内に下がって来ましたので、

今から、彼岸に向かって松茸の売り込み時期に、いよいよ突入です。

今年は、昨年より更に価格の高いものが売れる傾向にありますので、

絶好の機会となっています。

普段から、高い商材が売れる体質を作っておられないお店も、

この機を是非つかんでください。

最近の傾向として、(もし、うちの事を言ってるのか とお思いの方がおられましたら、

申し訳ございません、その通りです)

勉強不足の企業様から、新規のお問い合わせが増えて来ています。

きっと、従来通り安さの競争に不安を抱いておられるのではないかと思います。

安さで集客すると、安さで負けます。

今までのように、安く仕入れて安く売る、**仕入の戦いではなく、**

利益率を落としても販売管理費率の構造を変えて、低粗利率でも利益が出る

構造改革の戦いに変わっています。

これに気づかず安さ勝負をしても、これ以上安く売れないところまで来たのではないかと

想像しています。

私共の近くの企業さんで、**万代さん・関スーさん・オアシスさん・イオンさんの**

1km 県内にあって、市場品を中心に品揃えされている企業さんで、

一人勝ちをしておられるところがあります。

私は、今まであまりその企業さんに興味を持たなかったのですが、

何とその本店は『地場野菜売り場』を閉鎖されました。

私はこの間、これからは農家持ち込みの地場野菜売り場を中心に、

青果売り場は展開されると考えていました。

ところが、先に申し上げたように、

その地場野菜売り場から農家持ち込み野菜が消えたのです。

これは、衝撃でした。

その企業さんは、もの凄く緻密な計算をされる代表者だと噂を聞いています。

という事は、低粗利率の農家持ち込み野菜で集客する必要がまったく無く、通常の粗利率で勝負が出来る圧倒的な集客を実現されている証となります。

私はもちろん、売り場を見ればどういう仕入先から仕入れておられるかは分かりますが、どのように見ても 100%近くが市場の製品に思えます。

仕入先開拓なんて必要じゃなくて、如何に売るかに集中されている気がします。

置いておけば売れる時代は、仕入方にポイントがあったのかも知れませんが、

その時代は遠い過去で、やっぱり如何に売るかのポイントに移って久しいのだと思います。

私たちも、『市場に出来る事なら、私たちはしなくていい』と考えています。

だって、絶対勝てないですもんね。

私たちがしている事は、ハッキリとしたターゲットを持っています。

その方達は、エンゲル係数が高かったり、可処分所得が高いお客様です。

平たく言えば、国家・マスコミ以外からの情報を自ら取得して生きておられる方たちで、

自らの楽しみ方・自らの食の指針を持っておられる方たちです。

または、味の違いが分かる方たちです。

松茸は、鮮度です。

構造的に鮮度に於いて市場より優位に立てるから取り扱いをしています。

その鮮度は、品物と情報の両方です。

私たちも大して儲かりません。

でも、これは戦略商品の位置づけです。

お店の体質改善に是非お役立てくださいませ。

・徳島県産倉内さんのでかい白なす



白なすの御注文ありがとうございます。

週間 200 パック程というご案内でしたが、それを上回る量の御注文を頂きました。

ありがとうございます。

産地に交渉しましたが生憎の天気の為、これ以上の量は出せないという返事で、御注文を頂きました企業様には本当に申し訳ございません。

雨が上がり、天候が回復すれば 200 パックを上回る量が出せるということですので、引き続き宜しくお願い致します。

・雨がひどい

もう本格的に収穫しなくてはいけない北海道、

そろそろ作付けをしないと冬の作物が遅れてしまう九州。

どちらも雨がひどいです。

キュウリが普段の 10 倍以上も注文が来るくらいには相場も高騰しています。

2 ～ 3 週間後くらいにはトマトなどの果菜類はもっとひどいことになりそうな気がします。

今年の北海道の作物の状況ですが、ジャガイモは多くが小ぶりらしく、

収穫量が平年よりも相対的に落ちそうです。

昨年もひどい有様でしたが、今年も似たような状況になりそうです。

玉ねぎもジャガイモと同じく小ぶりで収穫量が落ちるようです。

人参は、先日までの干ばつの後の大雨の影響で、割れが大量に出ている
A品率は非常に低いようです。

かぼちゃは今のところ順調ですが、気を配っておく必要があります。

9月入ったらご案内予定でした、山梨県産特別栽培古屋さんの黄桃も、
結局、この雨の影響で出荷できないそうです。

今年に限らず今後も天候には悩まされそうですが

そこは工夫と努力と運で乗り切れるよう頑張ろうと思います。(吉田麻衣)

・新登場

北海道産 特別栽培 メマンベツ人参・・・11月下旬ごろ終了予定

・案内変更

北海道産 特別栽培 ミニトマトキャロル 10・・・直送分のみ終了

岐阜県産 加藤さんの清見とまと・・・価格変更。値上げ

北海道産 新米・・・休止

鹿児島産 高橋さんの新ジャガイモ・・・在庫終了間際

静岡県産 わさび・・・価格変更。夏価格終了。

・終了

北海道産 JAS 坂本さんのメロン・・・水曜日納品で終了

北海道産 特別栽培 わくわくコーン

北海道産 特別栽培 甘い水とまと

長崎県産 特別栽培 なんぶ新じゃが芋

カリフォルニア産 JAS 樹成り熟成アボカド

千葉県産 特別栽培 多古の人参

徳島県産 特別栽培 野本さんのキタアカリ2 L

有限会社アルファー

吉田清一郎